

令和5年度シラバス (教科・科目：公民・政治・経済)

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制課程 午前部	単位数 2	必履修・選択 必履修
--------------	----------	---------------

教科書 『最新 政治・経済 (実教出版) 』	学習書・他教材 なし
---------------------------	---------------

学習目標	
広い視野から、民主主義の本質に関する現代における政治・経済、国際社会などの諸課題について客観的かつ主体的に理解・考察させ、公正な判断力と良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。	

学習計画		
学習項目	学習内容	試験範囲
第1編 現代の政治(35)	1 現代国家と民主政治(7) 2 日本国憲法と基本的人権(7) 3 日本の政治制度と政治参加(7)	前期中間考査
第2編 現代の経済(28)	4 現代の国際政治(7) 5 日本の平和主義と国際平和(7)	前期期末考査
	1 経済社会の変容(7) 2 現代経済のしくみ(7) 3 現代の日本経済と福祉の向上(7) 4 現代の国際経済(7)	後期中間考査
第3編 現代社会の諸課題(7)	1～10の日本の課題の中から選択して学習する(7) 地域社会 産業構造 食料問題 雇用と労働 少子高齢社会 地球環境 資源・エネルギー 人種・民族 国際協力 国際社会における日本	後期期末考査

配当合計時間 70 時間 (50 分授業)

評価規準と評価方法			
評価は、次の4観点から行う。			
② 関心・意欲・態度	② 思考・判断・表現	③ 資料活用の技能	④ 知識・理解
公民としての在り方生き方について自覚を深めようとしているか、授業中の態度や参加意欲、プリントの取り組み状況などにより評価する。	様々な社会的事象を公正に判断し、その過程や結果を適切に表現しているか、授業中の発言や定期テスト・プリントの内容をもとに評価する。	諸課題の探究や解決に向けて、有用な情報を適切に選択して効果的に活用しているか、授業中の発言や定期テスト・プリントの内容をもとに評価する。	授業内容に対し、内容を適正に理解し、その知識を身につけているか、定期テスト・プリントの分析、授業中の発言などから評価する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 該当範囲を教科書、ノートを中心に学習し、基本知識を身に付ける。 ・ 定期考査および授業中のプリント・小テスト。 ・ 授業時のプリントは回収し、評価の対象とする。 			

授業の進め方、課題・提出物など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書、ノートの他に、プリントを配布し授業中に取り組みます。 ・ 単元ごとに振り返りシートや小テストに取り組み、学習内容のより深い理解や定着につなげます。 ・ ノートやプリントは、作業終了後に提出し、評価の対象とします。

担当者からのメッセージ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書・ノート・筆記用具を必ず毎時間用意してくること。 ・ 成績評価は、定期考査を中心に、出席状況・提出物・ノート作成の状況や授業態度などの総合的な判断により行います。 ・ 政治や経済にふだんから関心を持ち、意欲的に学習に臨んでください。